

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.935
2021.10.10

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

神田よしゆき とば めぐみ
とりうみ敏行 金子 あきよ
松村 としお たけこし 連
久保 みき

2022年度予算要望を提出

コロナ禍ふまえ 市政運営の抜本的な見直しを

9月29日、党市議団は清水勇人市長に対し、2022年度の市政運営および予算編成に関する要望書を提出しました。

要望は市の財政運営のあり方をはじめ、大項目で19項目にわたります。

まず、「新型コロナウイルス感染症対策の徹底」では、「市民の命と健康を守る体制構築」として保健所・保健センターの人員（とくに保健師）の抜本増、児童福祉施設等で感染者が出た場合の検査対象の拡充、誰もがPCR検査を受けられるよう検査費用を補助すること、臨時医療施設の積極的確保などを求めました。

また、小規模企業者・個人事業主への直接的な経済支援において、市外在住の市内業者や税滞納者を対象外としないこと、本市の独自支援として給食費・水道料金の市民負担の



引き下げなどを求めました。

続いて子どもに関わる対応について、オンライン授業にともなうWi-Fi通信料などの保護者負担を生じさせないこと、スクールサポートスタッフの全校再配置、宿泊をともなう行事に参加するすべての児童生徒・教員へのPCR検査実施などを求めました。

その他、市の施策の大前提にジェンダー平等の視点を取り入れること、市役所本庁舎の建て替えは住民との合意を大切に、現地建て替えを含めた十分な検討をおこない拙速に推進しないことなどを求めました。

9月議会 決算(総合政策①)

2020年度決算は 77億円の黒字



9月24日、たけこし連市議が決算特別委員会（総合政策委員会関連1日目）において、市民のくらしの現状について質疑しました。

たけこし 10年前との比較で、40代夫婦と子ども2人世帯の平均給与所得と税負担、および65歳以上の平均所得と税負担はどう変化したのか。

市 2020年度の平均給与所得は約375万9000円、税負担は約41万8000円。10年前と比較すると所得は約15万6000円増、税負担は約16万7000円増となっている。また、2020年度の65歳以上の平均所得は約111万4000円、税負担は約8万5000円。10年前と比較すると所得は約27万3000円の減少、税負担は約3万4000円の減少となっている。

たけこし 2020年度平均給与所得は、新型コロナウイルスの影響はないと考えていいか。

市 2020年の平均所得は2019年の所得をもとに計算されているため、新型コロナウイルスの影響は受けていない。

たけこし 2020年の新型コロナウイルス対策費1634億円のうち、市独自の財源は13億円で全体の0.8%にとどまっている。130万都市として適切だったのか。

市 1634億円のうち、いちばん大きいものが特別定額給付金（1人10万円給付）の事業費1329億円。残り300億円のうち地方創生臨時交付金の70億円を活用して、市の単独事業を展開した。

さいたま市の2020年度決算は77億円の黒字（過去5番目の黒字額）でした。たけこし市議は「コロナ禍での黒字は、税金を十分に市民のために使わなかった、という見方もできる」として、これまで党市議団が要望してきた検査の拡大や病床の確保など、市のとりくみをいっそう強く求めました。

市に提出した要望書は党市議団のホームページ「資料コーナー」に全文を掲載しています。

2022年度の市政運営および予算編成に関する要望書



9月議会 まちづくり委員会

桜木駐車場用地は市民の財産 民間公募に丸投げするな



9月16日、まちづくり委員会でとりうみ敏行市議は、議案「さいたま市営桜木駐車場用地活用事業者選定委員会条例の制定について」討論をおこないました。

討論に先立つ質疑では、桜木駐車場用地(※地図)活用事業が、国の「首都圏広域地方計画」や、その後の「都市再生緊急整備地域」の指定によって、本市が東日本の玄関口機能



を備え、同時に国が進めるスーパーメガリージョン構想を支援するために、市の「大宮駅

GCS化構想」とともに、東日本の交流拠点づくりの先導的役割を担うものであることが明らかになりました。議案は、桜木駐車場用地活用事業においても民間活力を中心に都市再生を図るといふ、国の方針に沿った民間主導の事業者選定を基本としています。

とりうみ市議は、「世界規模のコロナ禍で、今後の社会のあり方を見直すときに来ている。桜木駐車場用地は防災や、今後も予想される未知の感染症などに対応できる施設にこそ活用すべき。国の方針を無批判に導入し、市民の貴重な財産を民間公募に丸投げすべきでない」として反対しました。採決の結果、反対少数で議決されました。

9月議会 保健福祉委員会

公立保育所 統廃合ではなく施設増を



9月13日に保健福祉委員会で議案・請願の討論・採決がおこなわれ、松村としお市議が討論をおこないました。

中央区の鈴谷東保育園と鈴谷西保育園を統廃合することで定員を現在の160人から

110人へ縮小する計画をすすめる「保育所条例の一部改正」に対し、松村市議は「市は公共施設マネジメント計画で公立保育園の統廃合、民営化計画を盛り込み、9月議会では公立保育所の再編検討を表明した。この条例は公立保育所を縮小させる市の方針を具体化したものだ。保育所が足りないのに公立保育所定員を減らすことは問題。むしろ増やすべきだ」と反対しました。採決の結果、反対少数で議決されました。

「新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査の拡充を求める請願」については討論で「感染が拡大した8月に多くの保育所が休園・登園自粛になった。休園が長引けば仕事に大きな影響が出る。速やかなPCR検査で感染状況が一気に明らかになり、保育所再開のめどが立つ。冬に感染の波が大きくなるのを警戒して検査を積極的におこない、安心して保育所に通える体制づくりをすべき」と主張し

採択を求めました。「加齢性難聴者のための補聴器購入助成制度を求める請願書」については討論で「補聴器購入の負担の重さから請願者は補助制度を求めている。国も難聴が認知症の危険因子の一つとしている。他自治体のように独自の補助制度をスタートさせることを求める」と採択を求めました。いずれの請願も賛成少数で不採択になりました。

あなたの身近な議員です



市議(北区) 市議(浦和区) 市議(緑区) 市議(桜区) 市議(見沼区) 市議(南区) 市議(中央区)
神田よしゆき とりうみ敏行 松村としお 久保 みき とばめぐみ 金子あきよ たけこし連